



新年あけましておめでとうございます

2023年のスタートです！観光の力で東北を元気に！今年も東観推はオール東北で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



台湾で東北一体となったプロモーションを実施しました

●東北PRイベント「日本東北遊楽日」を開催（12月17日～18日）

台湾市場における東北の知名度向上を目的に、台湾・台北市において東北PRイベント「日本東北遊楽日」を開催しました。イベントの開催に合わせて、東北から官民で計120人を超える関係者が現地に渡航し、東北一体となったプロモーションを実施しました。

両日とも、オープンを待ちわびる来場者の長蛇の列ができるなど、屋内・屋外それぞれの会場が盛況となりました。来場者は2日間で計7.8万人を超え、東北の魅力を伝える非常に効果的な情報発信の機会となりました。

屋内会場では、東北・新潟の7県に加え、東北の基礎自治体やDMO、民間企業、台湾現地航空会社・旅行会社の計20団体がブース出展を行った他、VR体験や七夕短冊づくり体験を実施し、多くの来場者でにぎわいました。

屋外会場では、東北から現地へ渡航して実施したねぶた体験や盛岡さんさ踊り、台湾で人気のインフルエンサーやYou Tuberなど、ステージでのパフォーマンスの人氣が高く、ステージには多くの人が集まりました。



【日本からの記念品贈呈】



【秋田犬のオブジェとの写真撮影】



【東北観光案内カウンター】



【屋内会場】



【屋外ステージの様子】

●東北観光セミナー・商談会（12月16日）

「日本東北遊楽日」と同会場において、台湾現地旅行会社・航空会社・学校関係者などを対象に、東北観光セミナー・商談会を実施しました。

東北・新潟の7県、仙台市、3.11伝承ロード推進機構などと連携したプレゼンテーションでは、東北の観光の魅力やコロナ禍後に誕生したコンテンツ等を紹介し、また商談会では、日本側参加者と現地参加者との関係性を構築する絶好の機会となり、今後の訪東北の商品造成促進に繋がりました。



【東北観光セミナー】

●現地航空会社訪問（12月16日）

「日本東北遊楽日」に合わせ、岩手・秋田・山形・宮城・福島・新潟の各県、仙台市、日本旅行業協会東北支部、仙台国際空港と共に台湾航空会社3社（エバー航空、中華航空、タイガーエア台湾）を訪問し、東北一体で定期便の就航を働きかけました。

各社からは、路線再開、新規就航に向けては、空港受入体制の整備、特にハンドリングの人員確保が課題である旨など、発言がありました。



【航空会社訪問】

●台北市内の学校及び旅行会社訪問（12月14日～12月16日）

「日本東北遊楽日」開催に先立ち、3.11伝承ロード推進機構と連携して台北市内の学校と旅行会社を訪問、震災伝承施設を中心とした東北教育旅行の魅力をPRしました。

訪問した学校は国際交流推進校や台湾国際教育旅行連盟の支部長を務める学校等々、校長先生との面談は今後の関係を築く上で大変有意義なものでした。

また、旅行会社も本格的に海外旅行商品の販売を始めた時期であり、今後の商品造成に繋がるプロモーションができました。



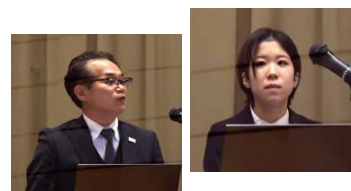
【台北市内の学校訪問】

「マーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会」を開催しました（12月9日）

仙台国際センターにて、「マーケティング報告会及び海外観光サポートデスク活動報告会」を開催しました。今年は現地参加・オンライン参加のハイブリッド開催とし、合わせて約300名の方々にご参加いただきました。

●東北観光DMPを活用したインバウンド広域分析

昨年度構築した東北観光DMPを活用した広域分析結果を報告しました。東観推はコロナ前の特にインバウンド全盛期だった2019年レベルへの回復を目指しているため、動態データや消費購買データなど様々なデータから2019年の状況や注目すべきポイントについて解説しました。東北への訪問数が最も多い台湾に関しては、Webと動態、動態と消費を掛け合わせたクロス分析の事例などを挙げ、東北観光DMPを活用した分析方法も紹介しました。



【担当者による説明】

●ポストコロナを見据えた域内連携マーケティングに関する調査（速報）

東観推では、東北域内に特化したインバウンドマーケティング調査を実施しており、昨年からウィズコロナ・アフターコロナを見据えた東北訪問に対する嗜好調査を行っています。

報告会では、9月に行ったアンケート調査の速報として、日本全国から見た東北の強み・弱みや、新たな観光コンテンツの興味度などについて結果を説明しました。



【会場の様子】

●ASEANサポートデスク市場説明

訪日旅行再開に沸き立ち、次々と日本への送客をはじめているASEAN市場ですが、報告会ではASEAN各国の消費者や訪日ツアーの最新動向などを報告しました。またASEAN各国の分析を踏まえた東北への具体的な誘客施策の提案なども行いました。



【ASEANサポートデスク 発表の様子】

●中国サポートデスク市場説明

訪日旅行はまだ再開していない中国（当時）ですが、現在の中国市場の状況やアフターコロナに向けた旅行トレンド等を報告しました。報告会では、訪日旅行PRイベントでの来場者インタビューの映像も流し、訪日旅行に対して期待するポイントなど、旅行者の生の声を紹介しました。



【中国サポートデスク 発表の様子】

東観推では、今後もデータを活用した東北広域の分析を進め、報告会などで発信してまいります。ぜひご参加ください。

東北観光推進機構の正会員様は「正会員専用ページ」より当日の各資料をご覧ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/download/index.html>（※ユーザー名・パスワードが必要です。）

東北観光DMP参入自治体合同セミナーを開催しました（12月23日）

東北観光DMP参入自治体（青森県、宮城県、秋田県、福島県、新潟県、仙台市）のDMP担当者およびプロモーション担当者を対象とした合同セミナーを現地参加・オンライン参加のハイブリッド方式で開催しました。

観光分野におけるデータ活用事例について東日本電信電話株式会社から講義いただいた他、スプラウトジャパン株式会社から東北観光DMPで今年11月にリリースした消費購買分析（国内）ダッシュボードの機能について説明し、同分析を活用したワークショップを実施しました。その後、来年度東北観光DMPに格納する有償データの購入案などについて意見交換を行いました。

今後も東北観光DMPの本格活用に向けた合同セミナーを開催し、DMPを各種観光施策に活用してまいります。



【ワークショップの様子】

TOHOKU Fan Clubで情報を発信してみませんか？

東北ファンであるTOHOKU Fan Clubの会員に地域のイベント情報を発信したり、アンケートの依頼、モニターツアー参加の呼びかけ等をしていませんか？アンケートは、ターゲットを絞って回答を依頼することもでき、結果を効果的なマーケティングデータとして活用することができます。アンケートの実施、情報発信、モニタープランの参加呼びかけ等を連動させることで、地域への誘客を今まで以上に促進させてみてはいかがでしょうか。東北観光推進機構の会員区分に応じて、一定回数無料でこのシステムをご利用いただけます。

	① 投稿	② アンケート	③ オファー
区分	ファンへの情報発信 (≒Facebook)	ファンが回答するもの	ファンが申し込むもの または、ファン限定の情報
活用例	おすすめ情報、お得な情報 (例) お祭り・イベント開催予告 新規観光施設のオープン 桜・紅葉の見ごろ情報 等	ファンに聞きたい内容 (例) コンテンツ作成前の テストマーケティング認知度調査 等	ファンへの参加や購入の呼びかけ (例) モニターツアー参加者募集 セミナー参加者募集 ファン限定プラン販売 等
利用料	<会員特典> 正会員 : 4回まで無料 賛助会員 : 2回まで無料 非会員 : 初回無料	初回無料0円/回 + ポイント原資	<会員特典> 正会員 : 4回まで無料 賛助会員 : 2回まで無料 非会員 : 初回無料



新規会員登録は
こちらの
QRコードから





【11/1投稿のオファーより】

SNSで東北の観光スポットやキャンペーン情報を紹介しています

東観推では、香港・台湾版Instagram や中国 weibo を駆使し海外に向けて情報発信を行っています。

香港・台湾版Instagram では、東北の温泉をメインに取り上げて紹介しました。ノスタルジックな雰囲気と雪がマッチした銀山温泉や、大自然に抱かれた秘湯・乳頭温泉郷は多くの方から反応がありました。また、中国 weibo では、東北のグルメ情報発信やライブ配信を実施しました。秋田県のなまはげ太鼓演奏や、鳴子温泉旅館での夕食の様子をライブ配信したところ、閲覧回数が合計300万回以上に達するなど、大きな反響がありました。新型コロナウイルスの発生後、海外旅行に行けない方に向けて現地の様子を伝えることができるライブ配信は注目が高まっていることから、効果的な発信ができました。

引き続き海外の方々へ情報発信してまいりますので、ぜひフォローください！



【銀山温泉（山形県尾花沢市）】



【乳頭温泉郷（秋田県仙北市）】



【東山温泉（福島県会津若松市）】

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【weibo (日本東北玩樂GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



【weiboでのナマハゲ太鼓配信】

TravMedia「東北プレスセンター」から12月の発信を紹介します

東観推では、多くの有力メディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

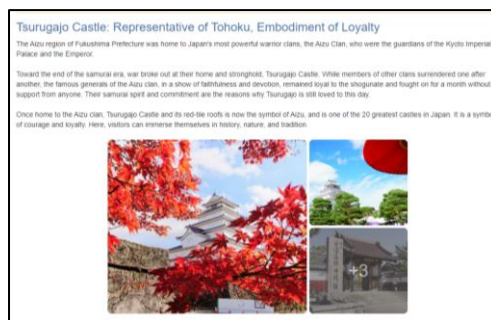
12月は海外からも人気の高い東北の歴史・文化をテーマに、福島県の鶴ヶ城について「Tsurugajo Castle: Representative of Tohoku, Embodiment of Loyalty」として発信しました。現在では会津のシンボルともなっている鶴ヶ城について、なぜ今もなお注目されるのか、その歴史について紹介しています。

ほかにも、東北にある日本一をテーマに、宮城県の伊豆沼について「Izunuma Marsh: Tohoku's Wonderful Wintering Wetlands」として発信しました。

日本で2番目にラムサール条約登録湿地に選定された伊豆沼は、夏は蓮の花が咲き誇り、冬には多くの渡り鳥がやってくる湿地帯となっています。そして冬に飛来するオオハクチョウの数は、日本一とも称されます。ここでしか見ることのできない風景を紹介することで、東北の魅力を発信することができました。

東北の風景を紹介など海外メディアへの情報発信を継続して行うことで、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、東北・新潟各県、仙台市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。なお、ご提供いただいた情報については、TravMedia以外にもTOHOKU Fan Clubや各種SNSで発信するなど積極的に活用してまいります。



【Tsurugajo Castleの紹介記事（12月の投稿）】



【Izunuma Marshの紹介記事（12月の投稿）】

東北教育旅行現地研修会を実施しました（12月7日～9日）

北海道・関東・中部・近畿の旅行会社6社12名の教育旅行担当者を招待して現地研修会を実施しました。

今回は岩手・宮城を巡るコースを設定し、松島の探究学習や、今年オープンした南三陸311メモリアル、語り部バス、陸前高田の震災伝承施設や修学旅行民泊、雫石スキー場や小岩井農場など、東北ならではのコンテンツを紹介、実際に現地で体験することで、今後も多くの学校に東北教育旅行を企画提案していただくことを目指しました。

参加者からは「今回初めて来訪し、東北の素晴らしさが良く分かった」「宿泊施設・食事も充実していて、関西とは比べ物にならない」といった評価をいただくとともに、「学習コンテンツ・震災伝承施設が多すぎて、コースを絞れない」等、今後の活動に参考となる意見もいただきました。

南三陸と盛岡では商談会を開催し、沢山の受入事業者の方々に参加いただき、好評のうちに研修会を終えることができました。

東観推は今後も東北への教育旅行拡大を目指して地域と共に活動します。



【盛岡での商談会の様子】

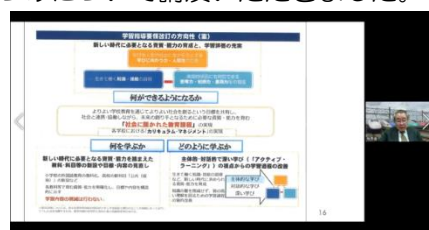
東北教育旅行オンラインセミナーを開催しました（12月26日）

全国の教職員の皆様と東北側受入事業者様を対象としたオンラインセミナーを開催しました。

東北側受入事業者に向けた第一部では、日本修学旅行協会の高野常務理事から現在の修学旅行の動向について、全国修学旅行研究協会の岩瀬理事長からは学校の教育課程での修学旅行の位置づけについて講演いただきました。

全国の学校関係者様に向けた第二部では、東京の練馬区立開進第二中学校の牧野校長先生から、毎年実施している東北修学旅行の事例について講演いただいた他、「やまもと語りべの会」井上 剛様（震災当時の宮城県山元町立中浜小学校学校長）から、震災当時の体験を中心に講演いただきました。

東観推から東北の魅力を全国に発信し、東北側・学校側の双方に参考となるセミナーにできたと感じています。



【オンラインセミナーの様子】

東北域内DMO会議を開催しました（12月6日）

東北域内の地域連携DMO・地域DMOが一堂に会し、同じ戦略の下での連携を図ることを目的とした「東北域内DMO会議」をハイブリッド方式で開催しました。東観推から2023年度事業方針説明のほか、DMOの事例共有として、Clan PEONY津軽・八幡平DMO・かづの観光物産公社・あきた白神ツーリズムの4社から事例を発表いただきました。また意見交換の時間では、「コンテンツの商品化と販路の確保」をテーマに活発な議論が交わされ、有意義な会議となりました。



【会議の様子】

紺野理事長が講演・講義を行いました（12月7日、13日）

●東北観光のトップランナーによる受入環境整備特別セミナーにて講演12月7日

大船渡市で開催されたセミナーにて地域の方から学生まで広くご参加の方々に向け、「東北インバウンド観光の現在地とこれから進む方向」と題し、講演を行いました。東北広域で進めるデジタルマーケティングや世界に誇る東北の魅力を紹介し、マーケット視点で磨き上げた地域のコンテンツを、オール東北でプロモーションし、インバウンドの拡大につなげるについて話しました。

●東京大学公共政策大学院にて観光地域政策の講義（12月13日）

東京大学の大学院生に向け、「東北の広域観光の在り方について」と題し、講義を行いました。地域振興に関心の高い学生達が真剣に耳を傾け、特に震災からの復興については、授業中・授業後にも質問が出るなど、東観推が地域と一体となって今まで取り組んできた歩みへの熱のこもった講義に多くの受講生が心を動かされた様子でした。生徒の国籍も様々で、日本、東北が世界から注目を集めていることを実感できる講義となりました。



【おおふなぼーにて】



【東京大学本郷キャンパスにて】

第七期フェニックス塾 第6回塾を開催しました（12月16日）

今年度第6回目となる東観推の観光人材育成の取組み「フェニックス塾」を新潟市で開催しました。

【第一部】セミナー

「これからの観光産業を支える皆さんへ～海外市場動向と効果的な情報発信のあり方～」

日本政府観光局（JNTO） 理事長代理 蔵持 京治様

【第二部】ワークショップ（グループディスカッション）

「東北（TOHOKU）を国内外から選ばれる観光地にするには」をテーマに課題への対応策を検討し、対策の具体化を実施しました。お互いの取組みに対して提言し合うなど、塾生間の議論が活発に行われました。



【ワークショップの様子】

東北観光推進機構が提供する「多言語電話通訳サービス」をぜひご活用ください

外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。ぜひご利用ください。【利用料金】無料 ※通話料金は利用者負担

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0381/381_101_file.pdf?m=1668071166



フェニックスアワード2022募集中！ご応募お待ちしております

東観推では、東北・新潟に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人に対して表彰を行っております。企業、団体、個人、どなたでも応募可能ですのでぜひご応募ください！

●応募締め切り：1月31日（火） ※詳細はこちらから <https://www.tohokukanko.jp/business/index.html>

「旅東北NEWS」VOL.052 2023年1月16日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！